

# ニッペ ケンエース® G-II

やに・しみ止め効果にすぐれた多機能タイプの  
つや消し塗料

防火材料認定番号	品目名
NM-8585	塗料塗装/不燃材料
QM-9816	塗料塗装/準不燃材料
RM-9364	塗料塗装/難燃材料

ホルムアルデヒド 放散等級	F☆☆☆☆
------------------	-------

## ■ 特長

### ① 耐久性/付着力/耐水性

カチオン形特殊アクリル樹脂を使用していますので、  
耐久性にすぐれ、付着力や耐水性にもすぐれています。

### ② やに・しみ止め性

やに・しみ止め効果にすぐれ、水性のやに、しみ、あくが止まります。  
※ヤニが著しく付着している場合は、ウエスなどでヤニを洗浄して除去し  
被塗装面を十分に乾燥させてから塗装して下さい。

### ③ 防カビ性

防カビ効果があり、強力防カビタイプのオプションも選べます。

### ④ すぐれた作業性

シーラー(注1)は不要で、乾燥が早く、1日2回塗りが可能です。  
また、旧塗膜をおかさないのでSOP(注2)やEPなどの上に直  
接塗れます。

注1 新設時および素材の種類や下地によっては、シーラーが必要な場合があります。

注2 SOPは付着が悪い為、目荒らしが必要です。

## ■ 用途

商店、事務所、工場、病院、学校などの内部・準外部。

## ■ 適用下地

モルタル、コンクリート、ブロック、木部、鉄部、硬質塩ビ、かき落としモルタル

③繊維壁、耐火被覆用ケイカル板、ロックウールなどの非常に弱い素材には使用できません

旧塗膜(EP、SOP、AE、EP-G(GP))

## ■ 標準塗装仕様 ※旧塗膜は、健全な状態であることを想定しています。

工程	塗料名	塗り回数	使用量(kg/m <sup>2</sup> /回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	希釈剤	希釈率(%)	塗装方法
素地調整	浮き膜を除去し、その周辺もケレンしてください。粉化物、よごれ、ごみ、かびなどを除去し、清掃してください。 また旧塗膜の劣化が著しい場合は著しい吸込み面へは、下塗りにファイン浸透シーラーをご使用ください。						
上塗り	ケンエースG-II	2	0.13~0.15 注) 0.14~0.16 注)	2時間以上	塗料用 シンナーA	0~7 5~10	はけ・ワールローラー エアレスプレー

## ● 新設塗装仕様(内・外壁面)

工程	塗料名	塗り回数	使用量(kg/m <sup>2</sup> /回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	希釈剤	希釈率(%)	塗装方法
素地調整	エフロレッセンス、レイタンスなどの粉化物、よごれ、油分などを除去してください。 外部新設仕様および旧塗膜の劣化が著しい場合や著しい吸込み面へは、下塗りにファイン浸透シーラーをご使用ください。						
上塗り	ケンエースG-II	2	0.13~0.15 注) 0.14~0.16 注)	2時間以上	塗料用 シンナーA	0~7 5~10	はけ・ワールローラー エアレスプレー

※上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。

塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間をまもってください。(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります)

注)「ケンエースG-II」の塗付け量は、0.10kg/m<sup>2</sup>/回です。

●使用量:被塗装面単位面積あたりの塗装材料(希釈する前)の使用質量 ●塗付け量:被塗装面単位面積あたりの塗装材料(希釈する前)の付着質量

※かび発生面に塗装する場合は必ず下記の処理を行って塗装してください。

①1~2%の次亜塩素酸ソーダ水で殺菌処理して付着したかびを除去して下さい。

②塗り付け後は必ず水洗いをし、十分に乾燥させてください。

※鉄部などの金属面には、下塗りとして、さび止め塗料をご使用ください。

※内部塗り替えにおいて、旧塗膜がSOP、FEなどの油性系の場合、目粗しを行ってください。

※記載された塗料以外の適用については最寄りの営業所にご相談ください。

